第7回(平成27年度第1回)青梅市健康增進計画推進会議会議録(概要版)

- 1 日時 平成27年10月23日(金) 午後13時30分から15時
- 2 場所 青梅市健康センター 1階 相談・指導室
- 3 出席委員 大木委員、江本委員、小林委員、本間委員、杉村委員、市川委員、石上委員
- 4 傍聴者 0人
- 5 議事
 - (1) 開会·司会
 - (2) 委嘱状の交付
 - (3) あいさつ
 - (4) 自己紹介
 - (5) 議題

会長の互選について

副会長の互選について

青梅市健康増進計画にもとづく平成26年度各課取り組み状況調査について 健康と食育に関する未把握項目アンケート実施結果について 青梅市健康増進計画に関する今後のスケジュールについて その他

(6) その他

配布資料

- 資料 1 … 青梅市健康增進計画推進会議設置要綱
- · 資料 2 · · · · 青梅市健康增進計画推進会議委員名簿
- ・資料3 …平成26年度市の取組状況調査および課題のまとめ
- ・資料4 …健康と食育に関するアンケートの実施について
- ・資料5 …青梅市健康増進計画に関する今後のスケジュール
- 資料 6 …健康增進計画庁內連絡会議設置要綱
- 資料 7 …健康增進計画庁內連絡会議委員名簿

5 議事内容(概要)

発言者	会議概要
司会(事務局)	1 開会 ただ今から、平成27年度第1回青梅市健康増進計画推進会議を 開催させていただきます。
	2 委嘱状の交付
市長	3 市長あいさつ
	4 委員自己紹介
	5 市側の出席者紹介
	6 会長の選任
事務局	議題に入らせていただきます。議題の会長の互選についてはいか がいたしましょうか。
委員	現在、杏林大学保健学部の教授で、保健医療の分野において豊富 な知識をお持ちである、大木委員にお願いしたい。 (異議なし)
事務局	異議がないようですので、大木委員に会長をお願いしたいと思います。会長より御挨拶を頂きたいと思います。
会長	あまり長の役は慣れてないので緊張しています。健康づくりを全体的に進めていくのはなかなか難しいですが、各委員の皆様からご意見を頂けるということで、今後、健康づくりに関して総合的に推進していくことができると思っています。よろしくお願いいたします。
事務局	この会議は公開となっております。しかし本日は傍聴希望者がおりませんので、早速、議事に入らせていただきたいと思います。
会長	7 議題 それでは、議題の青梅市健康増進計画にもとづく平成26年度各 課取り組み状況調査について、事務局より説明をお願いします。

事務局

●資料3による説明

委員

資料によると、体育指導員が基本法の改定によりスポーツ推進委員と名称が変更している。今回の調査項目での体育指導員の標記は 意図的な標記でしょうか。

事務局

今回の調査は、平成26年度の調査であり、第2次計画の最終年にあたる年の調査のため、表記内容が法律の改正前のものとなっている。第3次計画では、名称が変更されています。

会長

市の施設整備については、市のホームページを見ると市民センターが11箇所あり、コミュニティづくりを進めているとされています。市民センターは、重要な役割を担っていると思います。所管課である市民活動推進課だけではなく、健康課も協力をして拠点として、進めていくことが大事だと思います。

事務局

健康課としても、運動教室の開催等を実施しています。また、事業のお知らせ等のポスターの掲示の依頼も(課として)行っています。

委員

施設の整備については、平成28年度に、障害のある方が利用しやすくなるために法改正が予定されています。本計画との関連はありますか。

事務局

この法律については、平成29年度に施行される予定となっています。市ではちょうど障害者、高齢者に関する計画を昨年度に策定しました。健康増進に結びつくものについては、この中に入ってきます。

会長

合理的配慮という考えがあり、公的施設に関しても合理的配慮の 考え方が適用されると思います。

委員

検診データを活用した働きかけについて新規で掲載されています。とてもいい取組だと思います。データにもとづいた取組について現在の様子を伺いたい。

事務局

eGFRの数値をもとに、慢性腎臓病の対策を行いました。24年度からこの取り組みを始めています。

また、ヘモグロビンA1 c が 6. 2 から 6. 4 までの方を糖尿病予備群とした取り組みを26年度から始めたところです。今回(26年度)の特定健診受診者は15,000名程度で、糖尿病予備群の方は70歳未満で430人いました。その方達を対象に、講演会を開催しました。2回開催で50名程度が参加しました。

またCKDの再検査通知対象者(約3,000名)の方について も講演会を2回実施しました。

糖尿病性腎症になって人工透析を行うと医療費が年間500万円 くらいかかります。

委員

要医療となっても医療につながっていない方達が悪化して人工透析となる方が多い。要医療の結果の方なのに、医療にアクセス出来ていない方が多い。

委員

糖尿病予備群に対しては、段階的な取り組みが必要で、医療の場で教育していくしかないと思います。

事務局

eGFRについて再検査の通知をしっかり出し、医療機関へ相談していただくことで予防の取り組みを進めたい。

委員

血液中のクレアチニンの値から算出した数値が eGFRとなります。多少高くても自覚していない方が多い。そこのところから人工透析予備群であることを認識してもらう。

委員

企業としては、従業員個人が意識を持たないといけない。自分の 健康は自分で守る意識が必要。本人の意識が変わるような取組が企 業として必要だと思います。

社内では、医療スタッフが従業員全員を見ている。関心の高い人 もいるが、検診の結果数値の悪い人から対応をしたほうが効率的で あると思います。

会長

自殺予防については、総合的な取り組み、いろいろな切り口からの取り組みが必要。ライフステージを通して行う必要があると思います。教育部門との連携が必要であると思いますが、いかがでしょ

う。

事務局

市では自殺対策の取り組みとして、ゲートキーパーの養成を行っています。学校では学校独自での取り組みも実施しています。

また、こころの体温計という、ホームページでアクセスできるシステムを用いて、心の状態を調べることのできる取組も行っています。

委員

自治体によって特性があると思います。内閣府に要請することで 詳細なデータをいただける。自殺に関するターゲットゾーンをどの ようにとらえるか、検討することができるので利用するのもいいと 思います。

委員

自治体ごとのデータについては西多摩保健所でも取得することも 可能ですので、必要であれば連絡をお願いします。

委員

以前警察にも照会を行いましたが、警察が所管している管内の人数となってしまいます。奥多摩も含まれているので市の実態としての把握がむずかしいのが現状でした。

委員

奥多摩での自殺者数が多い。奥多摩駅では、自殺を食い止めるために、語りかける看板が設置されています。

委員

設置して自殺者数が減ったか、データがあればいいと思います。

会長

東尋坊では地元のお寺のNPOが、呼びかけのパトロールをしている。数日お泊りをして、そこで語り合う取組を行っている。

委員

歯科については、「ゆとり教育」が始まり、取り組みが充実していくことを希望していました。今後の取り組みとしては、学校については、教育委員会と協議を行っています。検診自体を受けない人がいるので、検診を受ける人が増えてもらいたい。

また、食事後の歯磨きの場所がない。学校施設自体の問題となるが、洗口場が少ないのが現状となっています。

数値自体はよくなっていると思います。

委員

スポーツの推進としては、現在、障害者のスポーツ大会の機会が増えています。一方で我々の知識の習得が必要となっています。そのため、都内で講習会が実施されており、講習を受ける等の取り組みを実施しています。

会長

パラリンピックに向けても、取組が重要であると思います。ハード面の整備は難しいかもしれませんが、取組を進めてもらいたいです。

委員

私は医療機関に勤めているが、特定健診については、今月末までとなっており、予約が殺到している状況。実際断っている方もいます。受診率向上のためにも、少し実施期間を延ばしてもらいたいと思います。

事務局

市議会でも同様のご質問があったが、11月からはインフルエン ザの予防接種が実施されるため、病院が受診希望者を受け入れるの が難しいとのことでした。

委員

当初の期間から 1 か月延びている。それでも結構忙しいです。以前出た意見としては、誕生月に受診してもらうような実施内容でもいいかもしれない。もしくは、5月から実施することも検討していただきたい。

会長

事務の効率化等も含めて検討してもらいたいです。

順番が前後しますが、ここで、副会長の互選を行いたいと思います。副会長の選出につきまして、どのようにしたらよろしいでしょうか。

委員

わたしの方から、市内において梅郷診療所を開設し、一般社団法 人青梅市医師会においても副会長であり、市の地域医療の推進にご 尽力頂いている、江本委員にお願いしたいと思います。

会長

ありがとうございます。皆様、異議はありませんか?それでは、 江本委員に副会長をお願いします。

それでは、次に議題の健康と食育に関する未把握項目アンケートの 実施結果について事務局より説明をお願いします。 事務局

●資料4による説明

会長

資料4については今回、ベースライン値を求めるためのデータとなっています。年齢ごとで分析が行えるといいと思いました。高齢者と若年者等の大くくりでもいいので。今回は26年度の取り組みの報告をうけたが、今年度からは3次計画が始まっているので、次は3次計画がどのように動き出したかの報告もあると思います。食育推進計画の報告もいただきたいと思います。

会長

次に、議題の青梅市健康増進計画に関する今後のスケジュールに ついて事務局より説明をお願いします。

事務局

●資料5をもとに説明

会長

三年目に中間評価ということですね。今日は、アウトプットの評価となりました。アウトカムの評価をぜひ健康増進計画には取り入れていただきたいと思います。

次にその他について事務局でありましたらお願いします。 (その他報告事項なし)

会長

以上で、本日の議事は終了いたしました。

これをもちまして、平成27年度第1回青梅市健康増進計画推進 会議を閉会します。委員の皆さまお疲れ様でございました。

【会議終了】